



就学支援シート活用の御案内

お子さんの楽しい学校生活のために

就学支援シートは、お子さん一人一人が豊かで楽しい学校生活を送ることができるよう、保護者の方と幼稚園・保育園・療育機関が協力して作成し、お子さんが就学する学校に引き継ぐものです。

特に健康や人との関わり、様々な活動などで小学校等に入学してからも何らかの特別な指導や支援が必要なお子さんについて、適切な情報を小学校等へ引き継ぎ、円滑な学校生活が送れるようにすることを目的としています。学校では、就学支援シートをもとに、保護者と協力して個別指導計画及び個別の教育支援計画を必要に応じて作成いたします。

また、継続した支援を行うことで、お子さんや保護者のみなさんの新しい生活への不安を軽減することができます。

就学支援シートの記入にあたって

- 1 就学支援シートは作成を希望する保護者が提出するものです。
- 2 様式の全ての欄を記入なさらなくても結構です。

「これを伝えることでお子さんへのより適切な指導や支援に役立つ」というポイントを教えてください。



就学支援シートが大切にしたい内容

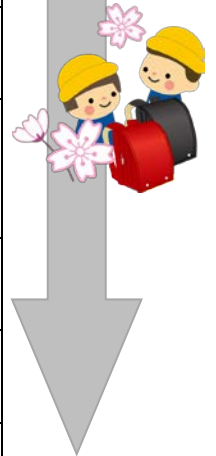
- 1 お子さんの良いところ、できること、得意なこと、好きなことなど
- 2 お子さんの就学後の学校生活に関する保護者の意向、目標など
- 3 お子さんのよりよい成長発達のために、小学校に入学してからも引き継いでほしいと思う内容など
- 4 これまで、お子さんに合わせて工夫した育児のポイント、言葉のかけ方や関り方など、お子さんが意欲的に落ち着いて学習に取り組むことのできる指導法や環境づくりの工夫など
- 5 お子さんが苦手なことや音や場所、また、情緒が不安定になったときの言葉のかけ方や対応の仕方など、学校生活において具体的に必要な配慮についてなど

【問合せ先】

〒208-8501 武蔵村山市本町一丁目1番地の1 電話：042-565-1111
武蔵村山市教育委員会 教育部教育指導課教育支援係（内線442、443）

就学支援シート作成の流れ

- 1 教育委員会が発送する就学時健康診断の御案内の封書に「就学支援シート」を同封します。小学校就学時健康診断時に各小学校から保護者へシートの作成について御説明します。
- 2 「就学支援シート」の作成を希望する保護者は、必要な事項を記入してシートを作成します。
- 3 希望する保護者は必要に応じて、関係機関（療育機関等）に記入を依頼することもできますが、有料の場合もありますので御注意ください。
- 4 希望する保護者は、作成が終わりましたら、幼稚園・保育園等に「就学支援シート」を提出してください。（11月下旬頃までに）
- 5 幼稚園・保育園等は提出された「就学支援シート」に、これまでの指導内容や支援及び配慮等を記入します。保護者は園が記入した内容を確認し、署名・押印後、園へ戻します。
- 6 幼稚園・保育園等が教育委員会に「就学支援シート」を提出します。（提出12月下旬）
- 7 教育委員会が就学する学校（学童クラブ含む）に「就学支援シート」を渡します。（2月中旬予定）
- 8 学校は必要に応じて保護者との個人面談や幼稚園・保育園等とのヒアリング等を行います。



就学支援シートQ&A

Q1 就学支援シートの目的は何ですか。

A 従来から、幼稚園・保育園・就学前施設などの活動や指導の様子、配慮や支援の必要なことから、小学校に適切に引き継ぐことが課題となっていました。

就学支援シートは、特に健康や人との関わり、様々な活動などで学校に入学してからも個別に何らかの指導や支援が必要なお子さんについて、適切な情報を小学校へ引き継ぎ、円滑な学校生活が送れるようにするためのものです。

Q2 就学支援シートが配布されましたが、保護者は必ず作成しなければいけませんか。

また、園と相談してから作成してもよいのでしょうか。

A 基本的には、希望する保護者が作成し提出します。お子さんの様子を見ていて、何らかの配慮や支援が必要と考え、「これを伝えることでより適切な指導や支援に役立つ」ということがあれば作成してください。

就学支援シートの作成を希望する保護者の方はその旨を園にお申し出ください。

なお、作成を希望しない場合には、提出する必要はありません。また、作成するかどうか迷われている場合は、園の先生に御相談ください。

Q3 就学支援シートは、小学校でどのように活用または管理されるのでしょうか。

A 小学校では、就学支援シートに記載されたことを参考にしながら、まず、お子さんの入学期当初の指導や支援の在り方について具体的に検討します。それをもとに、一人一人について、保護者の御意見を聴きながら「個別指導計画」を作成し、担任や学年を中心に学校全体で情報を共有し支援に生かします。また、指導の記録とともに保管し、進級して担任が替わっても、その内容やその後の指導の経過等が引き継がれ、円滑な学校生活が送れるようにしていきます。